

令和6年度 災害時看護支援ボランティアナース フォロー研修

私たちの住む地域が災害に見舞われ多くの方が被災した時、「災害時看護支援ボランティアナース」は、どんなことができるでしょうか。能登半島地震に日本医師会災害医療チーム神奈川 JMAT 隊員として派遣された看護職の体験談を聞き、災害時看護支援の具体的な活動をイメージし、皆で課題とその対応を考えます。また、ボランティア同士の支え合う仲間づくりを行います。

日 時 令和6年11月6日(水) 14:00~16:00

会 場 川崎市ナーシングセンター研修室(川崎市看護協会)

内 容

- ・体験談「能登半島地震 医療支援の実際と課題」
- ・グループワーク

パネリスト 日本医師会災害医療チーム神奈川 JMAT 隊員派遣看護師

- ・伊藤 由美香(新城整形外科)
- ・上路 麻美(新百合ヶ丘総合病院)
- ・洲辺 有紀(第二川崎幸クリニック)
- ・渡部 寛子(川崎市看護協会)

対象、人数 災害時看護支援ボランティアナース 30名

受講料 無料

申込方法 スピーキャンライデンにて回答 または、
川崎市看護協会 HP または二次元コードから

<https://www.kawa-kango.jp/nurse/training/>

申込期間 令和6年10月1日(火)~令和6年10月28日(月)

主 催 川崎市看護協会(災害・救護委員会)



※HP 及び二次元コードからの申込みでは、受付完了メール(受講承諾通知)が自動返信されます。ただし、定員を超えた場合は川崎市看護協会会員を優先しますので、予めご了承ください。参加できない方には、開催1週間前までにご連絡します。



【問い合わせ先】 協会事務局 担当 門馬
〒211-0067
川崎市中原区今井上町 1-34 和田ビル 3階
TEL:044-711-3995 FAX:044-711-5103